

## 福祉実践教室が開かれています

毎年、社会福祉協議会が指定する福祉推進校では手話、点字、車いす、視覚障害者ガイドヘルプ等の福祉実践教室が行われております。児童・生徒の皆さんに、ふだんの授業では触れることのできない福祉という分野、特に障害を持つ人たちへの理解を深め、思いやりの大切さを学んでもらっています。

子どもの頃から福祉を理解し、今後の日常的な実践活動への契機とするもので、皆さん真剣に取り組んでいました。



## 西尾張ブロックボランティア集会を開催

平成17年11月13日、犬山市福祉会館において西尾張地区17市町村の社会福祉協議会主催による平成17年度西尾張ブロックボランティア集会が開催されました。

今年度は、「あっ！地震だ、被災地ではあなたは何かができますか？」をテーマに西尾張ブロックのボランティアが一同に会し交流するとともに、来たるべき震災を考え、発生後に日ごろのボランティア活動を通しどんな活動ができるかを見つめ直して、今後の地域でのボランティア活動の参考にすることを目的として開催されました。午前中は、特定非営利活動法人災害ボランティアネットワーク鈴鹿の理事 南部美智代氏により「むこう 軒両隣、みんなで助け合うために」をテーマに基調講演が行われ、参加者 名は、災害が起きたとき何をすればいいのか熱心に聞き入っていました。

午後からは、第 1 から第 4 分科会に別れ、各分野のテーマについて意見交換や情報収集を行い盛会のうちに幕を閉じました。

